

令和7年 第12回米原市定例教育委員会

日 時：令和7年12月18日（木） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 3-B会議室

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、本庄委員、法戸委員、井口委員、北川委員
教 育 部：口分田部長、高木理事
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：北川課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：吉川、辻村、山本

1 開 会

2 教育長挨拶

令和7年最後の定例教育委員会になります。よろしくお願いいたします。

インフルエンザ流行で11月あたりから多くの学校で学級閉鎖になりました。米原小学校では、先生の罹患が多く教育委員会から応援に行くこともありました。柏原中学校では生徒数が少ないこともありますが、3日間学校閉鎖となりました。まだいくつかの学級では22日まで学級閉鎖になっています。23日の2学期終業式まで1週間をきり、学校では保護者懇談会が行われている時期でもあります。例年とは違い、国スポ障スポが開催されたことで、大型バスの手配の都合もあり、学校の校外学習や行事の日程調整に苦心をしたり、慌ただしさを感じた2学期でもありました。

国の来年度の予算編成に関わる情報というのいろいろありました。小学校の給食費無償化の問題です。支援額は児童1人につき月額5,200円となり、実質的に国が全て負担する方針で三党が合意したというニュースが出ていました。今後、本市としても中学校の給食費はどうするかということも含めまして、財源の問題もありますので協議することになっていくのかと思っています。

そんな中ですが、児童生徒の活躍の場面としていくつか挙げたいと思います。大東中学校の科学部が米原市の河川と三島池の環境生物についての研究Part6ということで、

第79回滋賀県児童生徒科学研究発表大会において、県の教育長賞を受賞しました。6年間継続して取り組んできた成果が認められ大変嬉しく思っています。そして11月20日、米原市内を会場に第32回滋賀県音楽教育研究大会米原大会が開催されました。私も午後の部に参加しましたが、子どもたちの生き生きとした発表の姿に感動しました。発表までにはずいぶんと練習をしてきたんだろうなと思います。ホール内の参加された方たちと爽やかな感動を共有できた時間でした。米原市の子どもたちの素晴らしさを皆さんに見てもらえる機会だったと思います。午前の授業公開も含めて、県や小中教育研究会音楽部会の支援を受けて、素晴らしい授業と発表をしていただき、先生方にとっても、いい経験になったのではないかと考えています。市内は小さな単級の学校が多いので、校内で複数の先生で教科の専門的な研修をすることや、教員の人数も少ないので、校外の研究会や発表会に何度も参加することも難しい中、県の指導や小中研究会の専門部の先生方から直接指導や助言を受ける機会はとても貴重だったと思います。本市では文科省の指定を受けた道徳教育の推進事業にも手を挙げていまして、先日12月10日息長小学校で発表会がありました。1月20日には、双葉中学校でも同様の発表会があります。このような指定を受け研究する中で、特に若手中堅の先生方の指導力、授業力の向上に繋がってほしいと思っています。最後に12月25日に伊吹山未来会議が開催されます。市内6中学校の代表生徒たちが伊吹山の過去・現状・未来について、各学校で考えたことを発表するフォーラムになります。是非、ジョイホールに来ていただければと思います。

以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和7年第11回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、11月22日に市制施行20周年記念式典が開催されました。12月8日に第1回教育振興基本計画審議会が開催されました。

今後の予定につきましては、12月22日に市議会令和7年第4回定例会最終日を迎えます。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、11月20日滋賀県音楽教育研究大会米原大会が開催されました。11月27日には、まいばら「防災の子」を実施しました。児童の防災意識を高め、災害に対する自助の力を育むことをねらいとし、市内の小学校4年生を対象としたオンライン会議です。防災というのは他人事ではなく自分事だという思いで自分の命は自分で守らなければならないのだということを勉強してもらっています。滋賀大

学名誉教授に小学生向けに分かりやすく防災についての専門的な知識を御話いただきました。来年度以降も続けていきたいと思っています。12月2日、4日のまいばら「平和の子」を新聞に掲載していただきました。昨年度は中学3年生と小学校6年生でしたが、今年度は小学校6年生を対象としました。引き続き瀬戸川先生にお世話になりました。12月13日に開催予定でしたイングリッシュ・フェスはインフルエンザ流行にともない延期としました。1月開催予定ですが日程等は確定次第ご案内します。

今後の予定につきましては、12月25日に伊吹山未来会議（第2回生徒会フォーラム）を開催します。米原市教育センターとしては、教育研究論文ということで、冬休み期間中に教職員は実践をレポートにまとめ、1月14日までに校長へ提出します。教職員の資質向上の大事な機会と捉えています。

（3）生涯学習課長

報告事項につきましては、11月22日に市制20周年特別講演会として直木賞作家今村翔吾さんにお越しいただきました。11月29日、30日に、「第1回まいばら検定子ども編（4つの学びあいステーション合同企画）」を実施しました。103人の申し込みがありました。12月13日には3年連続でルッチプラザコンサート「澤田知可子・うたぐすりコンサート」を開催しました。米原のオリジナルソング「おいでよ米原」の歌を発表していただきました。いろいろな場面で歌って欲しいと、この権利を米原市に譲渡いただきました。11月4日から12月16日まで「スマートフォン講座」を実施しました。延べ93人の御参加をいただきました。

今後の予定につきましては、1月11日「令和8年米原市二十歳（はたち）のつどい」をルッチプラザで開催します。1月12日には、まいばら検定子ども編の合格者表彰式を開催します。

（4）図書館長

報告事項につきましては、11月28日から12月14日までPOP・本の帯コンクール作品展を開催しました。夏に滋賀文教短期大学と長浜市図書館などと連携して行ったコンクール受賞作品15点と、市内からの応募作品92点を展示しました。12月5日から12月7日には滋賀県立大学と米原市図書館が連携して、謎解きゲーム「山東のひみつのお茶会」を開催しました。

今後の予定につきましては、1月7日から1月30日に「書を飾る」を開催します。自由に書いていただいた作品を飾るみんなの書道展です。

（5）スポーツ推進課長

報告事項につきましては、11月22日、23日に第48回西日本小学生・中学生6人制ホッケー選手権大会小学生の部が行われました。春照スポーツ少年団男子が2位、女子が4位でした。11月25日に中学校の軟式野球チーム北滋賀フェニックス21の全国大会出場激励会を行いました。12月1日、5日、8日、9日に国スポ・障スポ実施本部

の各部会を開催しました。

今後の予定につきましては、12月19日に国スポ後催県向けの事業概要説明会の開催を予定しています。市の実行委員会の専門委員会についても1月下旬に開催する予定をしています。1月31日に米原市スポーツ少年団ステップアップセレモニーとスポーツ講演会の開催を予定しています。国スポ・障スポ米原市実行委員会第5回総会は2月19日ではなく2月21日に訂正お願いします。3月14日に米原市スポーツ顕彰表彰式を予定しています。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、11月21日に米原市制20周年記念としての給食を提供しました。この日は米原産の食材を多く取り入れる工夫を凝らした献立といたしました。特色ある食育活動として、12月2日は春照小学校2年生、11日は米原小学校2年生でJA伊吹と地元の生産者グループの方に御協力をいただき、収穫体験を実施しました。収穫した白ねぎは後日、給食の食材として使用しました。

今後の予定につきましては、12月22日が2学期給食最終日、1月8日が3学期給食開始日となります。1月26日から1週間は学校給食週間と位置づけまして、食について学んでもらうきっかけとなるように、毎日のテーマに沿ったメニューを提供します。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 滋賀県音楽教育研究大会に参加させていただきました。子どもたちの堂々と自信を持った発表、生き生きとした姿がとても素晴らしかったです。レベルの高さからも、かなり練習されたのだろうと大変感動しました。一方で、学校教育課の報告で、問題行動の数が毎月増えています。2学期以降も7日以上欠席や全日欠席が依然として多いことが非常に気になります。子どもが欠席がちになった時に、学校とは相談されていると思いますが、支援センターやフリースクールなどへ相談に動けるケースは良いですが、子どもの不登校への支援に動けないケースも増えてきているのではないかと心配しています。様々な家庭的背景があると思いますが、安心して子育てができないと適切な不登校支援に繋がらないのではないかと思います。学校と市教委、医療、福祉、地域、たくさんの機関が繋がりアウトリーチしていく取り組みが必要だと思います。子どもたちに自分を応援してくれる人が学校だけではなく、他にも居るんだと知ってもらう事は非常に大事だと思います。そのようなシステムをぜひ構築していただければと思います。あわせて、不登校が増えている状況の中で、校外の教育支援センターが関わっている子どもの人数としては、それほど増えていないです。例えば、保護者が相談に来られるとか、体験見学に子どもが行くとか、そのような数は入っていないのでしょうか。どのようなカウント方法なのかも教えていただきたいです。

事務局 : 不登校の数は本当に増えています。学校としては、欠席が続いたら電話連絡、3日続いたら必ず家庭訪問、さらに続く場合はケース会議をしていただいています。おっしゃる通り、保護者に子どもを押し出す力が無かったり、様々な背景を抱えた家庭があり、色々な機関との連携をしています。その1つとして各学校のケース会議の中で、校外の教育支援センターのみのりやステップ・フォワード・プログラムへ何とか繋げようとしています。11月に1人しか増えていませんが、12月にも保護者の方から体験の要望がありました。保護者の方から要望してもらえないケースは繋がりません。一番ネックなのが通所方法です。特に双葉中学校は通えないというところがあり、検討課題です。みのりについては、駅前ですがキャパの問題もあり、紹介はするのですが保護者の方に理解を得られないことがあります。校外の教育支援センター、校内教育支援センター、民間施設利用と、我々としては、何も支援を受けていない子どもを何とかしようと頑張っているところです。しかし数字としてはなかなか厳しい数字が毎月続いているところがございます。資料の数字は実際に通っている子どもたちの人数となっています。

B委員 : 滋賀県音楽教育研究大会の米原大会で演奏を聞かせていただきました。練習を積み重ねておられ、非常に心に響く表現豊かな演奏で大変素晴らしく感動しました。地域の特色を取り入れたオリジナル曲や、ふるさとを大切に思う温かい演奏で素敵な時間を過ごさせていただきました。

C委員 : 北滋賀フェニックス21はどの辺りの地域の子どもが所属しているのですか。

事務局 : 米原市内の子どもたちも多いですが、湖北地域を対象にしたチームであったように記憶していますので、市外の子どもたちも所属しています。

C委員 : 孫との会話からですが、保育所でCAPというものを活用されて、色々な権利などを教えてもらっているようです。CAPが検索エンジンにヒットしないのですがCAPで合っていますか。

事務局 : CAPというのはあります。CAP研修というのは、もともとは子どもたちが虐待を受けても黙っている子どもも居るので、子どもたちの権利の主体として安心自信自由の気持ちを持って過ごせる権利、あなたたちにはそういう権利があるんだよ、だから大人から嫌なことをされたら、ちゃんと嫌って言わないと駄目だし、言えなくても近くの大人に言ったら良いんだよという事を、小さい時から教えておられます。

D委員　　：　米原小学校も11月に修学旅行があり、子どもも奈良やキッザニアに行つて色々と刺激を受けて帰ってきました。中学生の子どもも部活の大会や2学期も色々な行事がありました。私も滋賀県音楽教育研究大会米原大会に出席させていただき、とても感動しました。そのような貴重な機会に出席させていただきありがとうございました。

5 議案審議

議案第50号　令和6年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況についての点検および評価等の報告について　　【教育総務課】

(内容)　地方教育行政に組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第26条第1項の規定により、令和6年度実施事業における教育に関する事務の管理および執行の状況の点検および評価等を行い、その結果に関する報告書を作成し、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第51号　後援等名義使用承認(後援)について　　【教育総務課】

○優生保護法問題の全面解決をめざす滋賀フォーラム
～命に優劣はない!優生思想を断ち切り、差別のない未来へ～

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第52号　後援等名義使用承認(共催)について　　【学校教育課】

○令和7年度地域学校歯科保健研修会

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第53号　米原市スポーツ顕彰選考委員会委員の委嘱について

【スポーツ推進課】

(内容)　米原市スポーツ顕彰選考委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例(平成28年米原市条例第3号)第4条第2項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 54 号 米原市民交流プラザ運営審議会委員の委嘱について 【生涯学習課】

(内容) 米原市民交流プラザ運営審議会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市
付属機関設置条例(平成 28 年米原市条例第 3 号)第 4 条第 2 項の規定によ
り、この案を提出するものです。

一 以下、議案に基づき説明 一

原案承認

6 報告事項

(1) 令和 8 年度 米原市奨学金の給付者について 【教育総務課】

A 委員 : 採点にあたり作文と家庭の所得を考慮ということですが、割合はどうなっていますか。作文は上手に書ける子がいると思います。実際、経済的に困難な子どもたちに給付が渡っているのでしょうか。

事務局 : 作文につきましては 200 点満点で、所得に関する部分が 100 点満点で換算し、合計 300 点満点で評価しています。作文につきましては 150 点、160 点位から 90 点位の方もいる状況でした。所得につきましては、家庭の収入等により 100 点満点から 0 点の方までいる状況でした。

D 委員 : 対象が米原市在住というわけではないのですか。

事務局 : 元々米原市在住で既に大学に進学しておられる方でも申請できますので、米原市以外の方も給付者におられるということになります。

事務局 : この奨学金の目的の一つとして、卒業後に米原市定住を期待していますので、今は離れていてもまた帰ってきて欲しいというところです。

(2) 令和 7 年度 米原市教育委員会学校訪問のまとめ 【学校教育課】

(3) 後援等名義使用承認(共催)について

○令和 8 年度湖北児童生徒書き初め展 【学校教育課】

○小学生仕事読本「2026 年度小学生のためのお仕事ノート」 【学校教育課】

○中学生仕事読本「2026 年度中学生のためのお仕事ブック」 【学校教育課】

○まいばらチャレンジカップ 2026 (第 21 回米原市民スキー大会)

【スポーツ推進課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和8年第1回定例教育委員会の開催について

日 時：令和8年1月22日（木）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和8年第2回定例教育委員会の開催について

日 時：令和8年2月13日（金）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和7年第12回定例教育委員会を午後4時25分に終了した。